

ご使用上の注意点

変換アダプタは、MELSEC-AnSシリーズユニットからMELSEC-Qシリーズユニットのピンアサインの相違を変換する製品です。

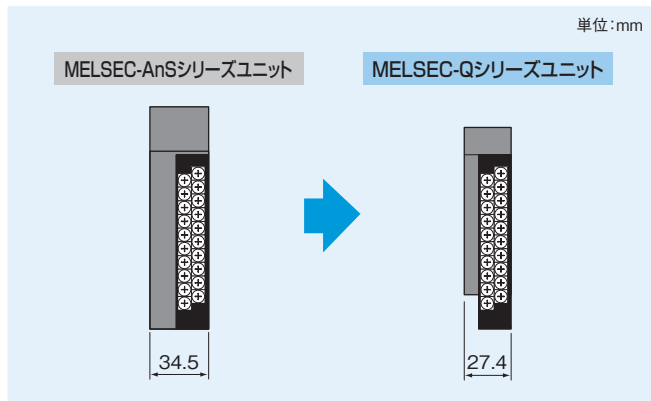
ご使用前にマニュアルをご確認ください。(当社Webサイトよりダウンロード可)

MELSEC-AnSシリーズからMELSEC-Qシリーズへの置換えを行うときは、性能・機能・CPUに対する入出力信号・バッファメモリアドレスなどの差異を確認するため、必ずMELSEC-Qシリーズの各ユニットのマニュアルを参照し、使用いただきますようお願いいたします。

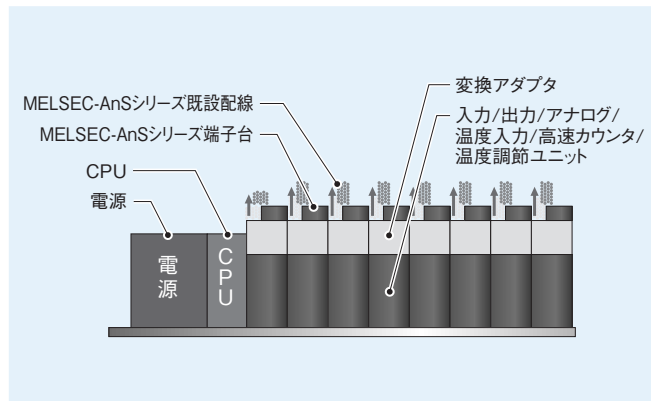
また、三菱電機株式会社が発行している「MELSEC-AnS/QnAS (小形) シリーズからQシリーズへの置換えの手引き」を参照されることをお勧めいたします。

ユニット幅

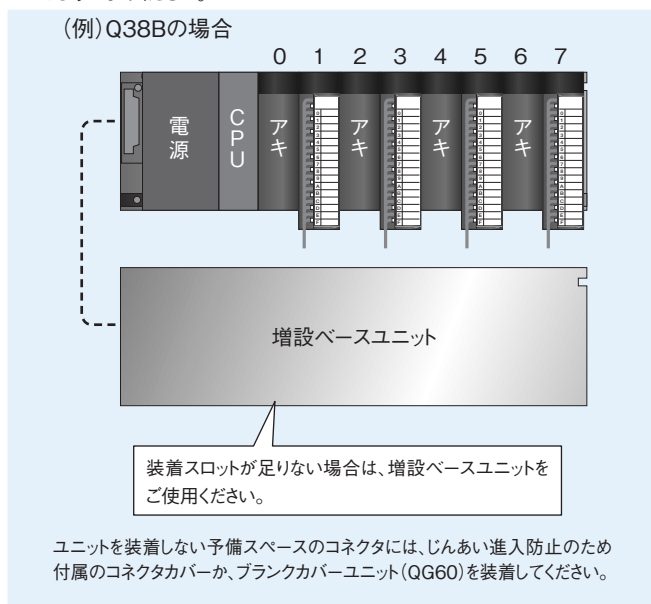
- (1) ユニット幅寸法が小さくなり(34.5mm→27.4mm) 配線領域が小さくなりますので、取付け上の確認が必要です。



- (2) 装着ユニットに配線が干渉する場合は、配線を手前に持ち上げるなどして干渉しないようにしてください。



- (3) 配線を持ち上げても干渉する場合は、1 スロット分を空けて配線領域を確保するようにしてください。



- (4) 配線領域を考慮した場合、以下の置換え可能ユニット台数になります。

MELSEC-AnSシリーズ ベースユニット形名	MELSEC-Qシリーズ ベースユニット形名	置換え先	
		装着方法	置換え可能 ユニット台数
A1S38B A1S38HB A1S38HBEU	Q38B		4台
A1S35B	Q35B		2台
A1S33B A1S32B	Q33B		1台
A1S68B A1S58B	Q68B		4台
A1S65B	Q65B		2台
A1S55B	Q55B		3台
A1S52B	Q52B		1台
A1SJCPU A1SJCPU-S3 A1SJHCPU	Q00JCPU Q00UJCPU Q35B		2台

- (5) 前記(2)、(3)、(4)での置換えができない場合、三菱電機株式会社製AnSサイズ版Qラージベースユニットの使用をご検討ください。→P.16
注) 2スロットタイプ変換アダプタは使用できません。

奥行き・高さ

ベースアダプタ取付け時

奥行き寸法が25.5～87.5mm大きくなります。

高さ寸法が、ERNT-ASQT68ADは下側へ11mm、ERNT-ASQT6□TC□□BWは下側へ1.9mm大きくなります。

MELSEC-AnS : MELSEC-AnSシリーズ MELSEC-Q : MELSEC-Qシリーズ

変換アダプタ	ERNT-ASQTX10 ERNT-ASQTX40 ERNT-ASQTX80 ERNT-ASQTY40	ERNT-ASQTY50 ERNT-ASQTY80 ERNT-ASQT64AD ERNT-ASQT62RD	ERNT-ASQT68AD	ERNT-ASQTY22 ERNT-ASQT62DA ERNT-ASQT68DA ERNT-ASQT63ADA	ERNT-ASQT64TCTT ERNT-ASQT64TCRT ERNT-ASQT62TCTT ERNT-ASQT62TCRT
寸奥行き	25.5mm UP		25.5mm UP	47.5mm UP	
寸高さ	UPなし		11mm UP	UPなし	
取付け図					

変換アダプタ	ERNT-ASQTX20 ERNT-ASQTY60 ERNT-ASQTY60E	ERNT-ASQT68AD-G ERNT-ASQTD61 ERNT-ASQTD62 ERNT-ASQTD62D ERNT-ASQT68TD-H01	ERNT-ASQT68TD-H02	ERNT-ASQT64TCTTBW ERNT-ASQT64TCRTBW ERNT-ASQT62TCTTBW ERNT-ASQT62TCRTBW
寸奥行き	28mm UP	47.5mm UP	87.5mm UP	47.5mm UP
寸高さ	UPなし	UPなし	UPなし	1.9mm UP
取付け図				

DINレール取付け時

奥行き寸法が22.5～84.5mm、高さ寸法が下側へ4～15.5mm大きくなります。

MELSEC-AnS : MELSEC-AnSシリーズ

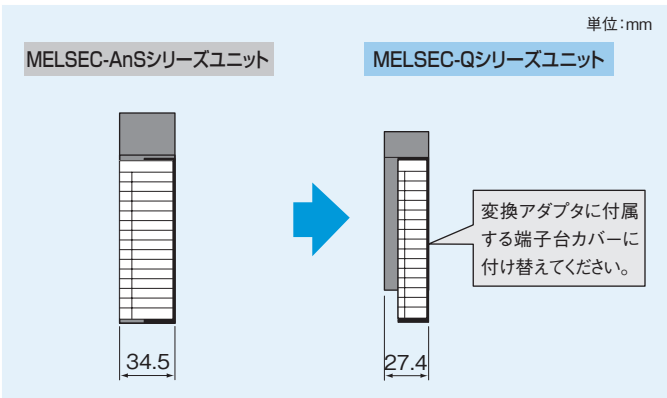
MELSEC-Q : MELSEC-Qシリーズ

変換アダプタ	ERNT-ASQTXY10 ERNT-ASQTX40 ERNT-ASQTX80 ERNT-ASQTY40	ERNT-ASQTY50 ERNT-ASQTY80 ERNT-ASQT64AD ERNT-ASQT62RD	ERNT-ASQT68AD	ERNT-ASQTY22 ERNT-ASQT62DA ERNT-ASQT68DA ERNT-ASQT63ADA	ERNT-ASQT64TCTT ERNT-ASQT64TCRT ERNT-ASQT62TCTT ERNT-ASQT62TCRT
寸奥行き	22.5mm UP		22.5mm UP	44.5mm UP	
寸高さ	4mm UP		15.5mm UP	4mm UP	
取付け図					

変換アダプタ	ERNT-ASQTX20 ERNT-ASQTY60 ERNT-ASQTY60E	ERNT-ASQT68AD-G ERNT-ASQTD61 ERNT-ASQTD62 ERNT-ASQTD62D ERNT-ASQT68TD-H01	ERNT-ASQT68TD-H02	ERNT-ASQT64TCTTBW ERNT-ASQT64TCRTBW ERNT-ASQT62TCTTBW ERNT-ASQT62TCRTBW
寸奥行き	25mm UP	44.5mm UP	84.5mm UP	44.5mm UP
寸高さ	4mm UP	4mm UP	4mm UP	5.9mm UP
取付け図				

端子台カバー

MELSEC-AnSシリーズの端子台カバーはMELSEC-Qシリーズのユニット幅よりも大きいため、変換アダプタに付属する端子台カバーに付け替える必要があります。
(2スロットタイプを除く)



ベースアダプタ/変換アダプタDINレール取付金具

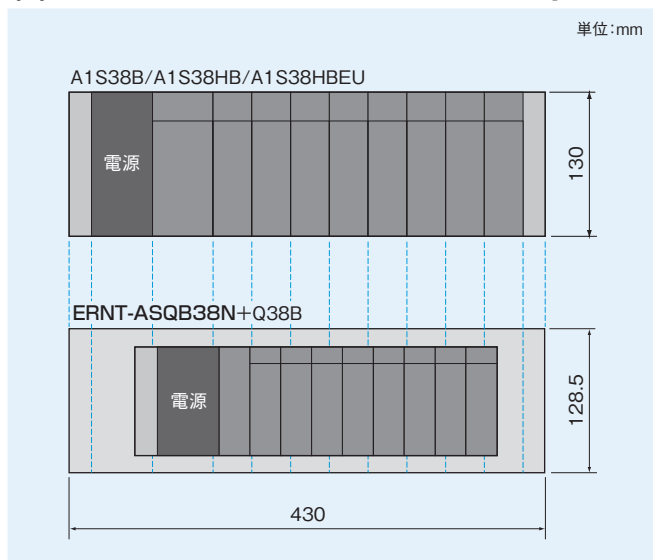
固定台付き変換アダプタおよび温度調節ユニット用断線検知コネクタ変換ケーブルを使用の際は、必ずベースアダプタまたは変換アダプタDINレール取付金具が必要となります。なお、MELSEC-QシリーズベースユニットをDINレールに取付ける際は、三菱電機株式会社製のDINレール取付用アダプタが別途必要となります。

取付け方法	変換アダプタ	断線検知コネクタ 変換ケーブル	ベースアダプタ ERNT-ASQB:[:][:]N	変換アダプタDINレール取付金具 ERNT-ASQDIN:[:][:]	備 考
盤面取付け	固定台あり	あり	必要	—	—
	固定台なし	なし	必要 ※	—	※ MELSEC-AnSシリーズベースユニットの取付け穴を利用しない場合は不要
DINレール取付け	固定台あり	あり	—	必要 ※	※ 別途、三菱電機株式会社製 DINレール取付用アダプタが必要
	固定台なし	なし	—	不要	—

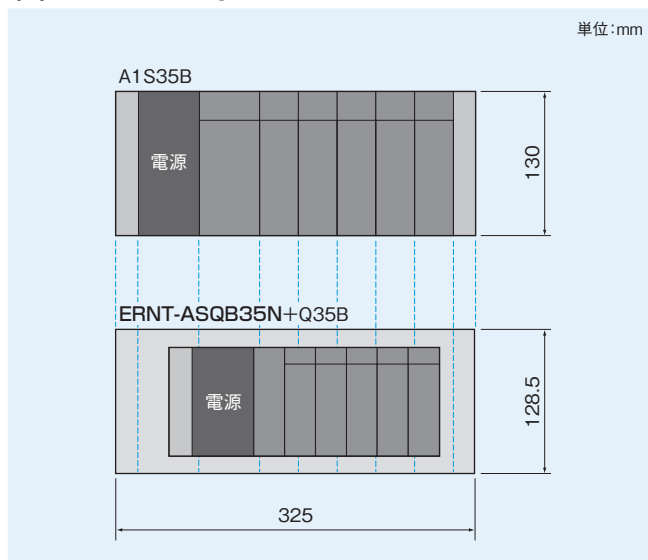
■ スロット位置

MELSEC-AnSシリーズからMELSEC-Qシリーズに置換えた際、スロット位置が異なりますので、ユニットを装着するスロット位置の変更（空きスロットがある場合）や配線長を調節してご使用ください。

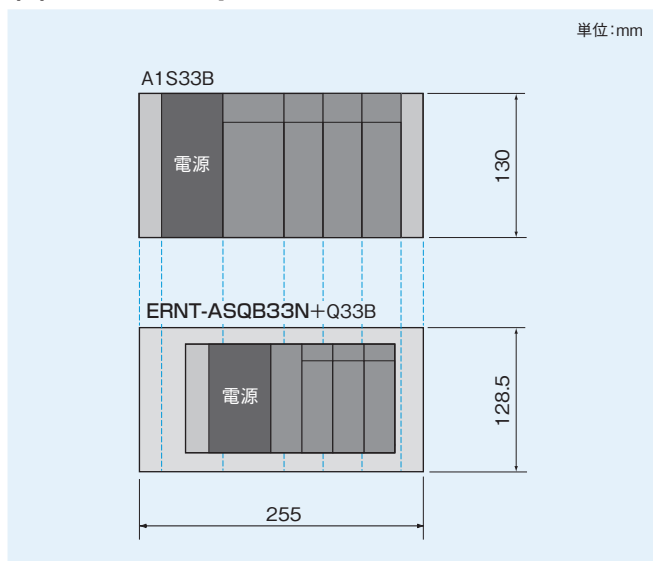
(1) A1S38B/A1S38HB/A1S38HBEU→Q38B



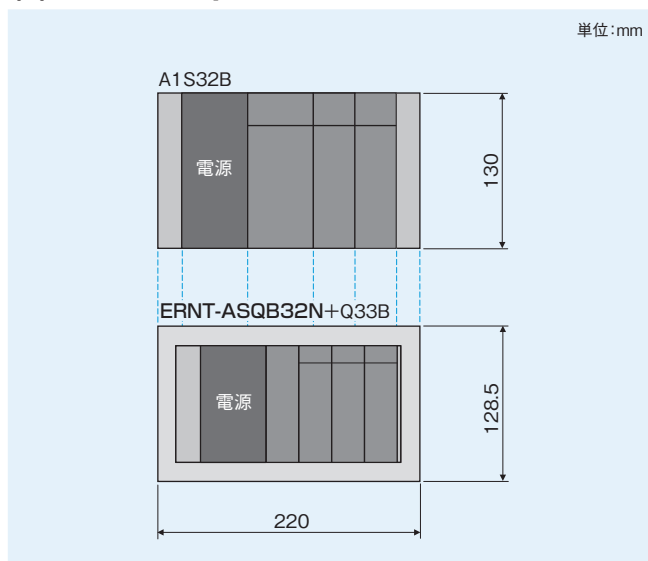
(2) A1S35B→Q35B



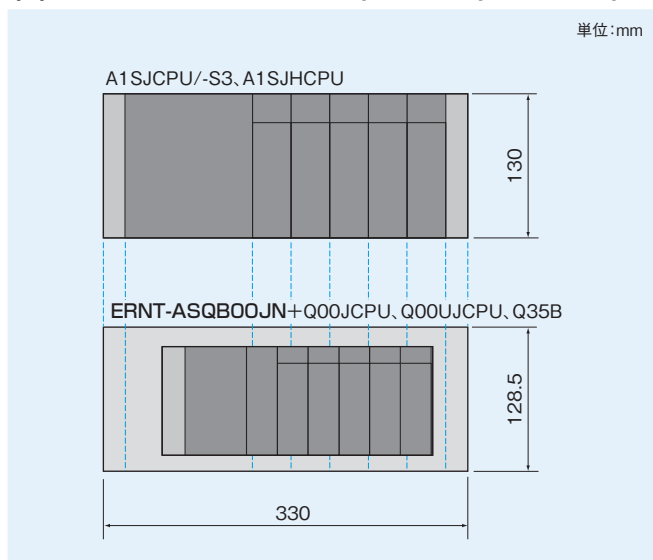
(3) A1S33B→Q33B



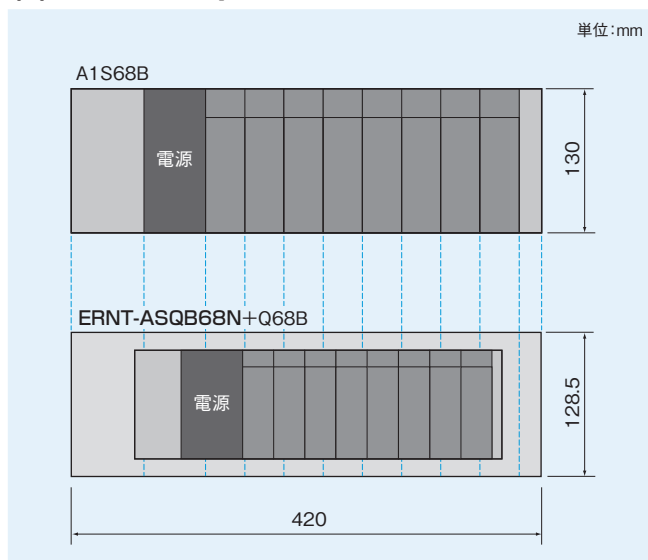
(4) A1S32B→Q33B



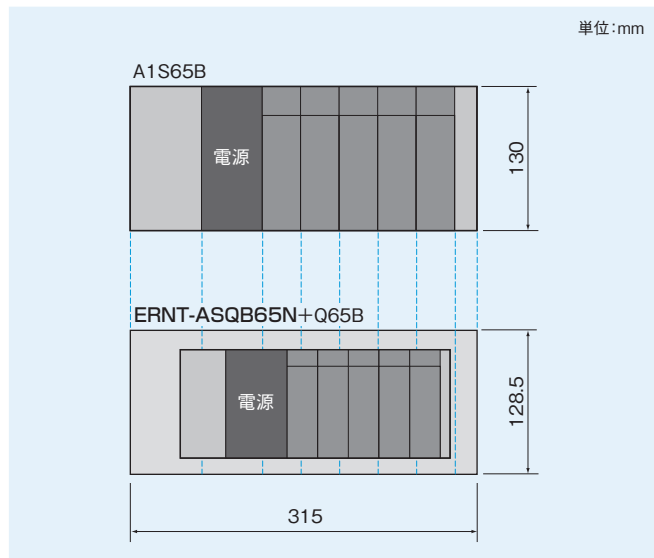
(5) A1SJCPU/-S3, A1SJHCPU→Q00JCPU, Q00UJCPU, Q35B



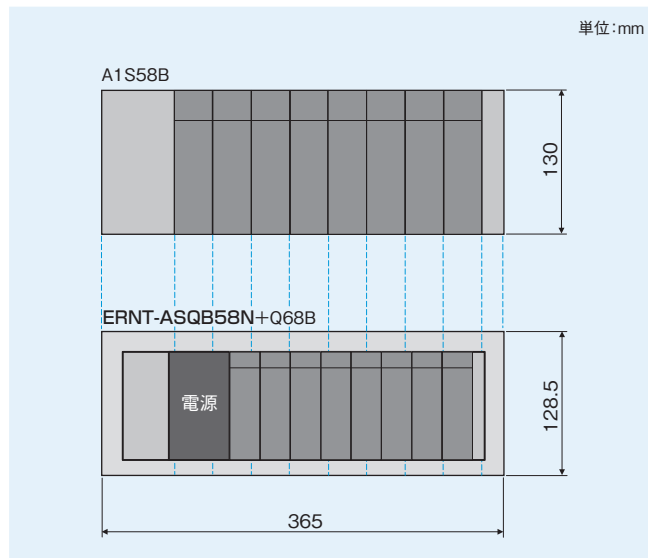
(6) A1S68B→Q68B



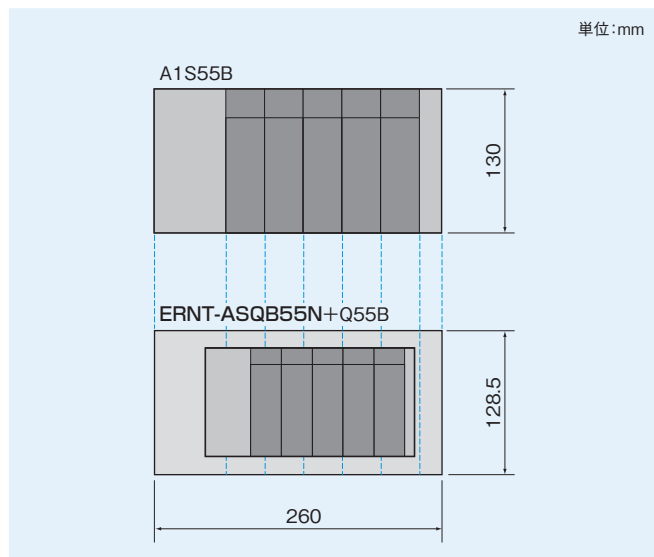
(7) A1S65B→Q65B



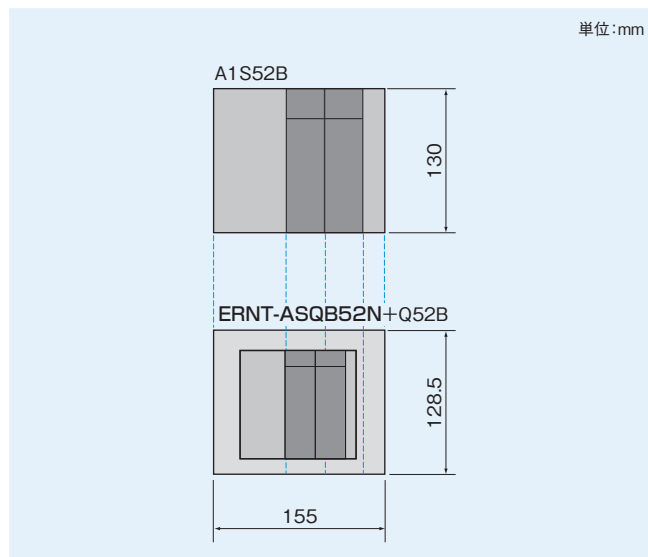
(8) A1S58B→Q68B



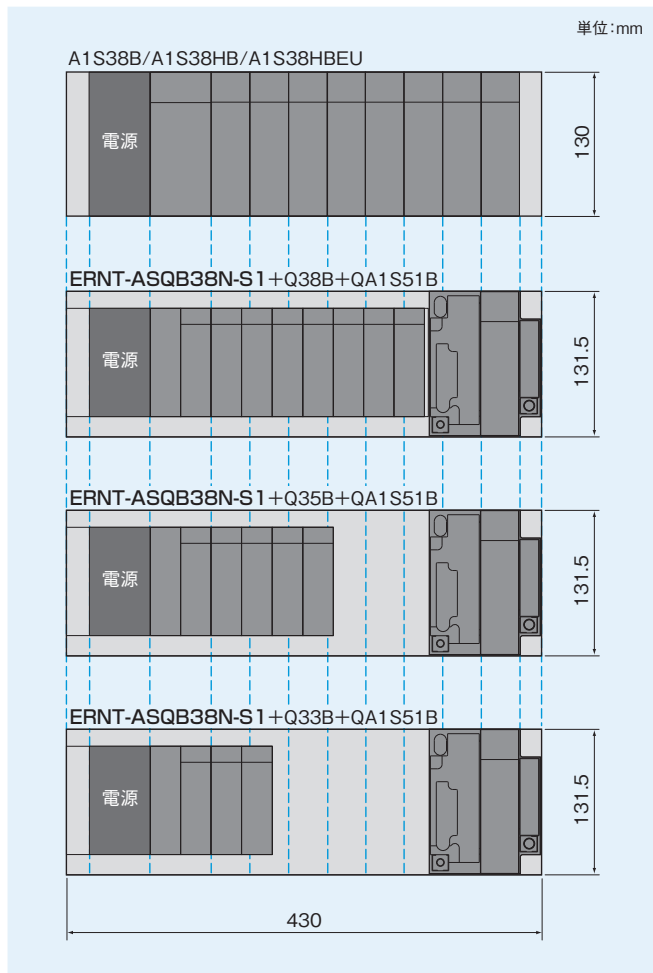
(9) A1S55B→Q55B



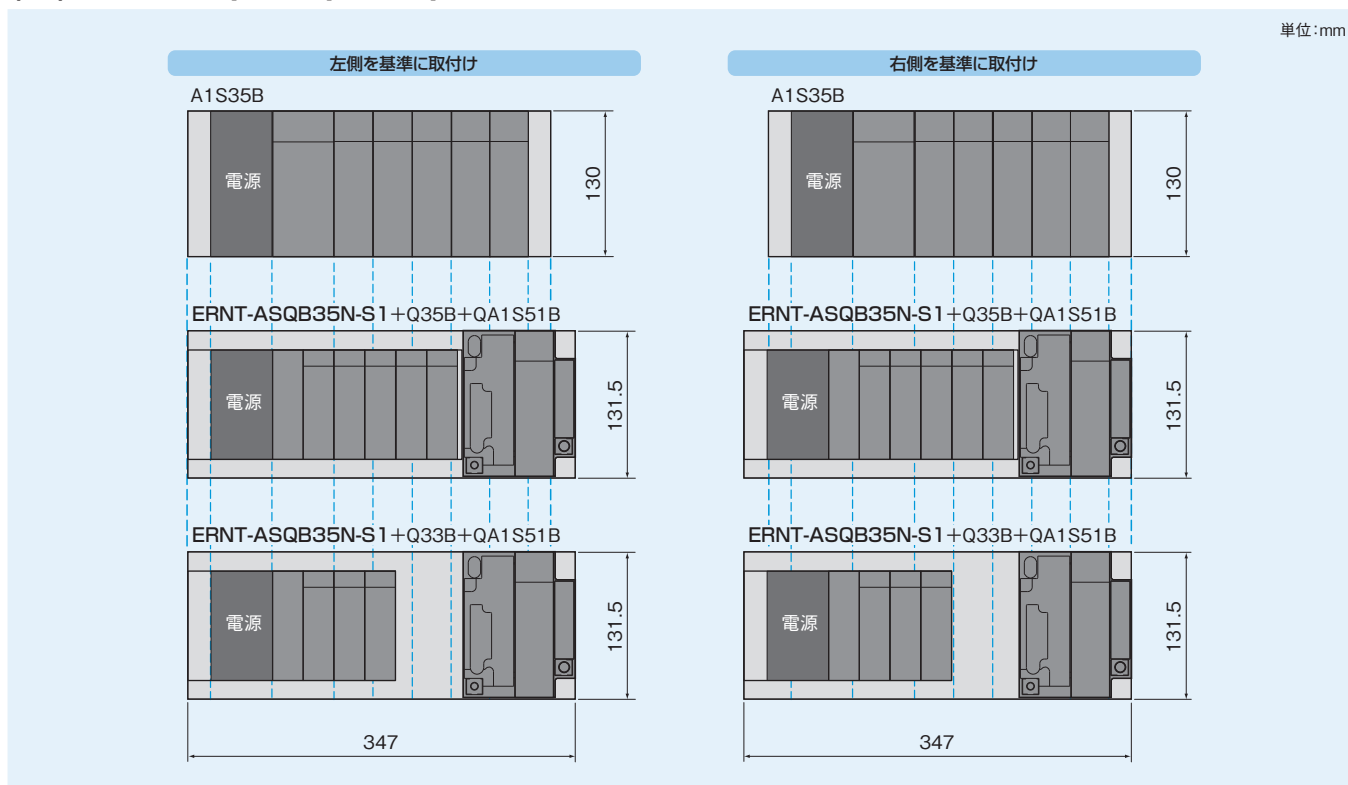
(10) A1S52B→Q52B



(11) A1S38B/A1S38HB/A1S38HBEU→Q38B/Q35B/Q33B+QA1S51B



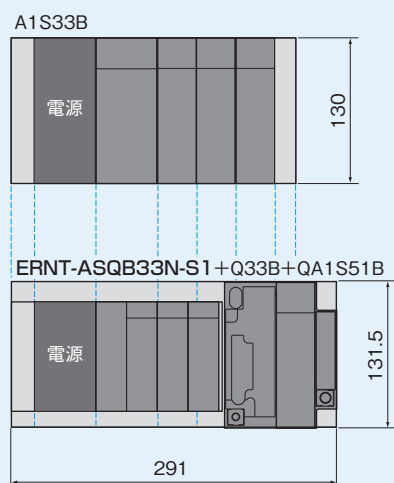
(12) A1S35B→Q35B/Q33B+QA1S51B



(13) A1S33B→Q33B+QA1S51B

単位:mm

左側を基準に取付け



右側を基準に取付け

